



【weekly CDDP療法について】 (シスプラチン)



ID:

様

1-3

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール(副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目
パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分																						
シスプラチン注	抗がん剤	1時間																						
放射線治療	専用の治療室で行います	治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																						

腎臓を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。
無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。



治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目
自覚 症状	食欲不振・吐き気																						
	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	口内炎																						
	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																						
	嚥下時の違和感、嚥下痛																						
	物を飲み込むときに違和感や痛みを感じることがあります。飲み薬で対処します。																						
検査 値	放射線皮膚炎																						
	放射線を当てた部分が赤くなったり、ヒリヒリすることがあります。塗り薬で対処することもあります。放射線を当てる前は塗らないでください。																						
	手足のしびれ																						
	手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																						
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																						
	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
	白血球減少																						
	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																						
	貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少																						
	出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
	腎機能低下																						
	顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																						



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。